

第11回

千葉県障害者グループホーム大会



暮らしを拓く ～グループホームの挑戦～

グループホームは、「障害のある方が暮らす家」です。

地域の中で、本人の求める暮らしを実現する場として、制度が出来て今年度で31年目になります。現在全国で12万人以上の方が利用されています。

グループホームは、住まいの選択肢として大きな存在となっていますが、グループホームだけで暮らしは成り立ちません。

障害のある方が豊かに暮らすとは？そのためにどんな支援が必要か？

グループホームと地域の現在と未来を見つめる大会です。

皆様のご参加お待ちしております。

日程：令和2年1月25日(土)

時間：10時～15時30分

場所：千葉県教育会館

参加費無料

定員450名




先着順

主催：千葉県・千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会

後援依頼予定：千葉県市・船橋市・柏市・障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会
千葉県障害者グループホーム等連絡協議会・千葉県生活ホーム連絡協議会
習志野圏域障害者グループホーム等連絡協議会・市川圏域障害者グループホーム等連絡協議会
松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会・野田圏域障がい者グループホーム等連絡協議会
印旛圏域障害者グループホーム等連絡協議会・安房圏域障害者グループホーム等連絡協議会
君津圏域障害者グループホーム等連絡協議会・香取圏域障害者グループホーム等連絡協議会

お電話によるお問い合わせは 043-223-2308 千葉県健康福祉部 障害福祉事業課 事業支援班 担当：古市まで

第11回千葉県障害者グループホーム大会 ～メニュー～

時間	内 容			
午前 10:00 ↓ 12:20	<p>開会式</p> <p>主催者挨拶 千葉県健康福祉部障害福祉事業課 課長 野澤 邦彦</p> <p>千葉県障害者グループホーム等支援事業連絡協議会 会長 白井 正和</p> <p>↓</p> <p>基調講演 <u>「地域で暮らすとは?～グループホームの役割と可能性～」</u></p> <p>講師：特定非営利活動法人 UCHI 理事長 牧野 賢一 氏</p> <p>発表者：米田 光晴 氏 諸石 貴幸 氏 橋本 健太郎 氏</p>	<h2>大ホール</h2> 	<p>交流スペース (304 会議室)</p> <p>休憩所としてご利用 できます。</p> 	
12:20～	昼休憩 大ホール内での飲食はご遠慮ください。			
午後 13:20 ↓ 15:20	<p style="text-align: center;">分科会① (大ホール)</p> <p><u>地域で暮らす、地域を拓く…</u></p> <p><u>グループホームを起点とした千葉県事業所の挑戦</u></p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>グループホームの中だけで、暮らしは成り立ちません。人と関わり、活動し、生活を楽しむには、地域との様々な繋がりが必要となります。入居者の暮らしを広い視点で捉え、支えている事業所の実践から考えます。</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>コーディネーター：(社福) ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏</p> <p>パネラー：(社福) フラット ガーデンスクエア 拠点長 飯ヶ谷 徹平 氏 (社福) リべるたす 理事長 伊藤 佳世子 氏 (社福) ワーナーホーム ホレブ寮・ノバハイツ白里 施設長 武藤 朱里 氏</p>	<p style="text-align: center;">分科会② (203 会議室)</p> <p><u>「台風被害を受けて</u></p> <p><u>～千葉県の現状と今後の災害に備えて～</u></p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>昨年の台風により、グループホームを含めて千葉県全体で大きな被害を受けました。災害を通じて課題となったこと、今後なにが必要か。実際に被害を受けたグループホーム事業所からの報告を元に皆で考えます。</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>コーディネーター：香取圏域障害者グループホーム等 支援ワーカー 庄司 俊介 氏</p> <p>パネラー：NPO 法人ウィズ ステラ 管理者 本良 瞳 氏 (社福) 安房広域福祉会 ケアホームなかざと 管理者 畠山 正昭 氏 松戸圏域障害者グループホーム等連絡協議会 防災班 NPO 法人 Kiki 理事長 藤岡 兼一 氏</p>	<p style="text-align: center;">分科会③ (303 会議室)</p> <p><u>そもそもグループホームとは</u></p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>「グループホームのことを知るきっかけがあればなあ。」</p> <p>そんな、グループホームに興味がある人・住みたい人・そのご家族・これからグループホームを創りたいひとなどに、わかりやすく説明します！実際に入居しているご本人の生の声もお届けします。</p> </div> <p style="text-align: center;">登壇者</p> <p>コーディネーター：市川圏域障害者グループホーム等 支援ワーカー 武田 陽一 氏</p> <p>発表者：千葉県内グループホーム入居者 2 名 (予定)</p>	<p>交流スペース (304 会議室)</p> <p>どなたでも参加できます。</p> <p>休憩スペースとしても利用できます。</p> <p>チーバくんと撮影会も予定しているので、楽しみにしていてね☆</p>  <p>千葉県 PR マスコットキャラクター チーバくん</p>
15:30	<p>終了 アンケートの記入にご協力ください。お忘れ物のありませんよう、お気をつけてお帰りください。</p>			

第11回千葉県障害者グループホーム大会

参加申し込み書

◆お申し込み方法

下記の申込欄に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

6人以上でご参加の場合は、代表者のお名前と人数をご記入いただくか、お手数ですがこの用紙をコピーしてお使いください。

締め切りは、令和2年1月17日(金)です。

※お申し込みの受理についてこちらからお知らせすることはありませんが、

定員(450名)を超えた場合は、お申込み近日中に、

天候等の関係で急遽中止になる場合は、前日中にお電話で連絡させていただきます。



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん

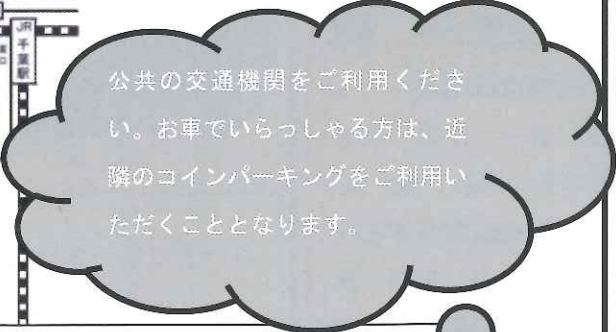
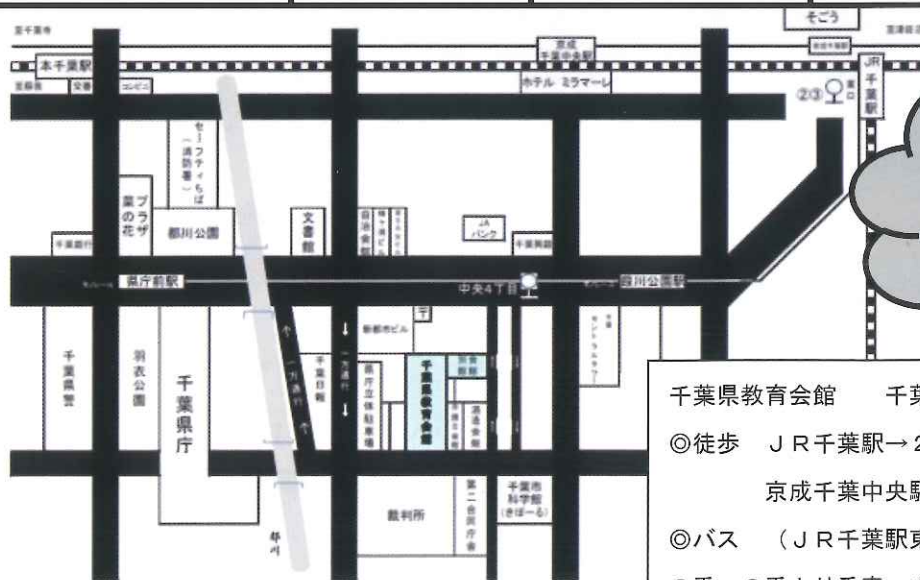
FAX : 043-222-4133 (送信票不要)

お電話によるお問い合わせは 043-223-2308

千葉県健康福祉部 障害福祉事業課 事業支援班 担当：古市まで

ご面倒おかけしますが、受付をスムーズに行うため、必ずフリガナを振ってください。

フリガナ お名前	ご所属	前日連絡が取れるご連絡先	必要なものに チェックしてください (障害のある方で、ご希望の方には提供方法等について、個別にご連絡させていただきます。ご相談ください。)
	<input type="checkbox"/> 入居者(名) <input type="checkbox"/> 支援者(名) <input type="checkbox"/> 保護者(名) <input type="checkbox"/> その他(名)	(Tel)	<input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 車椅子席(席) <input type="checkbox"/> その他
	()		
	()		
	()		
(他 名)			()



公共の交通機関をご利用ください。お車でいらっしゃる方は、近隣のコインパーキングをご利用いただくこととなります。

千葉県教育会館 千葉県中央区中央4丁目13-10
 ◎徒歩 JR千葉駅→20分 JR本千葉駅→12分
 京成千葉中央駅→12分
 ◎バス (JR千葉駅東口より)
 2番、3番より乗車 中央4丁目にて下車 徒歩3分

